

第 32 回日本バイ・デジタル O-リングテスト医学会
(THE 39th ANNUAL INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON
ACUPUNCTURE, ELECTRO-THERAPEUTICS, & LATEST
ADVANCEMENTS と共同開催)

医学会学術大会テーマ
「BDORT でしかわからない事」

(Phenomenon that can only be understood by using BDORT)

2023 年 11 月 18 日（土曜日）～ 19 日（日曜日）

開催形式：Zoom 開催

＜演題募集及び開催要項＞

主催：第 32 回 日本バイ・デジタル O-リングテスト医学会運営委員会

&

*International Office of THE 39th ANNUAL INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON
ACUPUNCTURE, ELECTRO-THERAPEUTICS, & LATEST ADVANCEMENTS*

開催要項

国際バイ・デジタル O-リングテスト協会

創始者・会長 大村恵昭（ニューヨーク心臓病研究所所長・国際鍼電気治療大学学長・
ニューヨーク医科大学家庭医学教授）

副会長 下津浦康裕（医療法人下津浦内科医院院長）

1 大会名：第 32 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会
(THE 39th ANNUAL INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ACUPUNCTURE,
ELECTRO-THERAPEUTICS, & LATEST ADVANCEMENTS と共同開催)

2 大会テーマ「BDORT でしかわからない事」
(Phenomenon that can only be understood by using BDORT)

3 大会 HP <http://www.bdort.net/>
(適宜情報・連絡などをアップして行きますのでご覧下さい)

4 大会組織（敬称略）

大会会長 山口 宏和（医療法人 山口内科クリニック）

実行委員長 水野敏成（名旭製薬株式会社）

委員 藤巻 五朗（パストラル歯科） 萬葉陽巳（萬葉歯科医院）

田中 俊男（東洋鍼灸院） 川嶋洋士（川嶋鍼灸院）

清水 紀子（アカシア動物病院院長） 池田順次 先生（すずらん薬局）

5 大会会期

2023 年 11 月 18 日（土）～19 日（日） ※演題の集まり具合で時間帯変更の可能性あり

	AM7:00-AM11:00	PM1:00-PM6:00
11 月 18 日（土）	39th Int'l Symposium	第 32 回 BDORT 医学会
11 月 19 日（日）	39th Int'l Symposium	第 32 回 BDORT 医学会

6 開催会場

Zoom 開催 (※Zoom ができない先生は導入のお手伝いをしますので御連絡下さい)

(THE 39th ANNUAL INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ACUPUNCTURE,
ELECTRO-THERAPEUTICS, & LATEST ADVANCEMENTS と共同開催)

7 参加資格

原則として日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会会員です。

（医師・歯科医師・鍼灸師・獣医師・薬剤師・看護師、医学部および鍼灸大学・専門学
校学生）＊入会についてのお問い合わせは以下にお願いいたします。

日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会 〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

FAX:0942-37-4131 e-mail: info@bdort.net

第 32 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会演題募集要項

(会期：2023 年 11 月 18 日（土）・19 日（日）Zoom にて開催予定)

1 申込資格

原則として演者、共同演者ともに日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会会員に限ります。

2 あらまし

1. 本会は、BDORT 医学についての優れた研究を活性化、促進するとともに、新しい知見についての情報を速やかに会員に伝えるため、BDORT 医学や関連科学に係る論文を広く募集するものです。
2. 症例研究などにおける症例の記述については、個人情報保護の精神に基づき、個人が特定できないよう、匿名性についてご配慮下さい。また、論文掲載についての同意は、文書（不可能な場合は口頭）で得て、その旨を論文中に記載して下さい。

3. 度量衡の単位

度量衡の単位は、メートル法や国際単位系を使用すること。本文、図表内ではリットルを大文字“L”として下さい（g/dL, mg/dL, IU/L, mg/dL, mEq/L）。

※ BDORT の RCS を使用して測定した値は BDORT 単位：BDORT Unit と御記載下さい。

4. 二重投稿に対する注意

※ 近年、同じ内容の論文を 2 種類の雑誌に投稿する、二重投稿 (duplicate publication) が問題となっている。二重投稿は著作権を侵害する非倫理的行為であり、本学会としても厳正に対処する。査読の時点で違反が認められた場合、本誌には採用しない。また、既に掲載された論文が二重投稿であることが判明した場合、その旨の警告を本誌およびホームページに掲載し公開する。論文投稿にあたり本学会員は、二重投稿とならないよう十分に留意いただきたい。

5. 臨床・症例報告論文における患者プライバシー保護の指針

1. 患者個人の特定が可能な氏名、診療録や入院番号、イニシャル、呼び名等は記載しない。
2. 患者の住所は記載しない。
3. 日付は個人が特定できないと判断される場合のみでも年月までの記載にとどめる。
4. 他の情報と診療科名等を照合することで患者が特定される場合は、これらの情報を記載しない。
5. すでに他院などで診断・治療などを受けている場合、その施設名ならびに所在地を記載しない。ただし、救急医療などで搬送元の情報が不可欠の場合はこの限りではない。
6. 顔写真を提示する際には目などの個人の特定に繋がる部位を隠す。
7. 症例を特定できる生検や画像情報等に含まれる番号などは削除する。
8. 以上の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は、発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人、小児では保護者）から得るか、所属する施設あるいは本学会の倫理委員会の承認を得る。

6. 抄録の体裁 抄録は、一般的に「背景、目的、方法、結果、考察、結語」という 6 つの項目で構成されています。ただし、文字数制限の関係でやむを得ない場合に限り「考察」と「結語」は割愛してもよいとされます。抄録では「ですます」調ではなく「である」調で文章を書くよ

うにすることが一般的です。論文では、論理的かつ客観的な事実を記述しなければなりません。「ですます」調は、丁寧な印象を与えることができる一方で、「である」調にあるような断定的で客観的な印象を与えることができません。また、体言止めは極力避け、用言で終わる文を使うようにした方が良いです。

7. タイトルページ

著者全員の名、学位、所属先を記載すること。各著者の研究当時の所属先（都市、国）を記載して下さい。研究が実施された所属先の名称、と E-mail アドレスを脚注に記載して下さい。

8. 誓約書の提出 抄録と一緒に誓約書も送って下さい。

1. この論文は、「日本 BDORT 医学会」投稿要項に沿って作成されたものである。
2. 翻訳権を含めた著作権を日本 BDORT 医学会へ譲渡する。
3. 二重投稿の違反が認められた場合は、罰則規定にしたがう。

2 募集演題 下記の主題をお選び下さい

(1) 本学会のメインテーマ「**BDORT でしかわからない事**」(Phenomenon that can only be understood by using BDORT) 現代医学の何処を Bi-Digital O-Ring Test で補えるか Bi-Digital O-Ring Test で病名のつかない患者を診る Bi-Digital O-Ring Test で発痛源を見つける RCS から見えてくる本当の病態 etc.

(2) その他 (BDORT による研究・症例報告)

3 抄録原稿の提出方法と締め切り

抄録タイトル提出期限：2023 年 10 月 10 日 (火) (※プログラム作成に必要です)

抄録提出期限：2023 年 10 月 21 日(土) 必着 (日本文・英文両方お願いします。)

提出先アドレス： info@bdort.net

・演題を提出・採択された方には、大会事務局より抄録原稿作成用のファイルを送付いたします。それを用いて抄録を作成し、メールにて大会事務局まで送って下さい。

英文抄録の記載方法

・Acupuncture & Electro-Therapeutics Research The International Journal に英文抄録の掲載を希望される場合は英文抄録も作成して提出して下さい。掲載を希望されない場合は日本語抄録のみで結構です。

・発表内容は、バイ・デジタルOーリングテストを用いた診断・治療・基礎研究に関することです。

・日本語抄録は A4 サイズ、文字の大きさは 12 ポイント、タイトルは 14 ポイント (Bold)、余白は上下左右 25mm ずつに設定して下さい。

・英語抄録は Letter サイズ、余白は上下左右 25mm ずつに設定して、Times または Times New Roman 12point タイトルは 14point(Bold)で書いて下さい。英文抄録には、日本語記号を用いなくて、記号は Symbol 文字等をお使い下さい。

・抄録は写真や図を入れ、誰でもわかるように書いていただき、長さは A4 用紙および Letter サイズ用紙 2 枚以内として下さい。

- ・名前の後に M.D.,D.D.S.、などの学位のわかるものをつけて下さい。
- ・Ph.D.を持っている方は、学位の後に Ph.D.をつけて下さい。
- ・抄録中に「BDORT」と記入される際は、省略 (abbreviation) しない形にして下さい。

最初に Bi-Digital O-Ring Test(OMURA,Y.1977-2023;以下 BDORT)等と記入して下さい。

※英文抄録では、著者名、学位の後に ORC-ID 番号を付けて下さい。<https://orcid.org/>
で登録していない先生は、ORC-ID number を付けて下さい。Int. Journal への投稿の際、必要になります。

- ・引用文献は必ず記載下さい。

例 Omura, Yoshiaki;Shimotsuura, Yasuhiro;Fukuoka, Akira;Fukuoka, Hiroshi;Nomoto, Tanekuni **Significant Mercury Deposits in Internal Organs Following the Removal of Dental Amalgam, & Development of Pre-Cancer on the Gingiva and the Sides of the Tongue and Their Represented Organs as a Result of Inadvertent Exposure to Strong Curing Light (Used to Solidify Synthetic Dental Filling Material) & Effective Treatment: A Clinical Case Report, along with Organ Representation Areas for Each Tooth.** *Acupuncture & Electro-Therapeutics Research*, Volume 21, Number 2, 1996, pp.133-160(28). Cognizant Communication Corporation, DOI: <https://doi.org/10.3727/036012996816356915>

※ 著者名、論文タイトル、雑誌名、巻数、号数、発行年、掲載ページ数、出版社名、DOI(Digital Object Identifier)を付ける。

※日本文抄録、英文抄録はとも 2 ページ以内として下さい。

4 発表ビデオ提出のお願い

12min～15min の発表ビデオをギガファイル便を使って、info@bdort.net まで 11 月 13 日 (月) まで送って下さい。

5 演題応募に関するお問合せは E-mail をご利用下さい。

第 32 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会大会事務局

〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

TEL: 0942(38)4181 FAX: 0942(37)4131 e-mail: info@bdort.net

二重投稿に対する注意

近年、同じ内容の論文を 2 種類の雑誌に投稿する、二重投稿 (duplicate publication) が問題となっている。二重投稿は著作権を侵害する非倫理的行為であり、本学会としても厳正に対処する。査読の時点で違反が認められた場合、本誌には採用しない。また、既に掲載された論文が二重投稿であることが判明した場合、その旨の警告を本誌およびホームページに掲載し公開する。論文投稿にあたり本学会員は、二重投稿とならないよう十分に留意いただきたい。

二重投稿の定義

1. 印刷物、電子出版物を問わず既に発表された論文と内容が同一とみなされる論文の投稿 **2. 既に発表された論文の本文および図表等の一部を引用しているにもかかわらず、引用であることを明記していない論文の投稿**

投稿する論文が二重投稿とみなされる恐れがある場合には、前論文との差異を明記するとともに、コピーを添付して編集委員会に問い合わせること。

参考文献：中山健夫、津谷喜一郎編：臨床研究と疫学研究のための国際ルール集, 9-11, ライフサイエンス出版, 東京, 2008

誓 約 書

論文名： _____

筆頭著者名： _____ 所属： _____

筆頭者および共著者全員は、上記論文の投稿に当たり、以下のことを誓約する。

1. この論文は、「日本 BDORT 医学会」投稿要項に沿って作成されたものである。
2. 翻訳権を含めた著作権を日本 BDORT 医学会へ譲渡する。
3. 二重投稿の違反が認められた場合は、罰則規定にしたがう。

楷書又は印刷で氏名を記入	署 名	会員番号 (会員は記入)	日 付
1	:	:	:
2	:	:	:
3	:	:	:
4	:	:	:
5	:	:	:
6	:	:	:
7	:	:	:
8	:	:	:
9	:	:	:
10	:	:	:

利益相反の申告：(筆頭著者・共著者、全員が対象となります。)

() 利益相反状態に有る / () 利益相反状態に無い

※「利益相反状態に有る」を選択された方は、[利益相反状態申告用紙]をダウンロードし必要事項を記入の上、本誓約書と併せてご提出下さい。